



平成 28 年 3 月 25 日

各 位

会 社 名 日東化工株式会社
代表者名 取締役社長 荒川 良平
(コード番号： 5104、東証第二部)
問合せ先 経営管理部長 小平 英希
(TEL. 0467-74-3111)

構造改革の実施に伴う特別損失の計上に関するお知らせ

当社は、平成 27 年 9 月 2 日に公表いたしました「事業構造改革の実施に関するお知らせ」の基本方針に基づき、本日開催の当社取締役会において、下記のとおり事業構造改革の実施を決議いたしました。当該構造改革に伴い、平成 28 年 3 月期(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)において、特別損失を計上する見込みとなりましたのでお知らせいたします。

記

1. 事業構造改革の背景

当社を取り巻く事業環境は、自動車関連需要を中心とした国内市場の変動、縮小等により年々厳しさを増しております。このような状況の下、収益力及び財務体質の強化を図るため、平成 27 年 5 月に「事業構造改革プロジェクト」を設置し、収益構造を改善すべく検討を進めてまいりました。

2. 事業構造改革の概要

樹脂事業の生産系列において、生産ラインを集約し効率的な生産体制を構築することで、固定費の削減及びリソースの高効率化による原価低減を推進し、収益力の向上を図ることといたしました。上記施策により樹脂事業の生産ラインの一部及び製品倉庫の一部を廃止することを決定いたしました。

3. 業績への影響

上記構造改革の実施に伴い樹脂事業の関連資産等について収益性を検討した結果、減損損失 228 百万円の特別損失を計上する見込みです。なお、この特別損失は、本日公表の業績予想の修正に反映しております。(本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。)

以上